

現在の経営環境について

2018年3月期第2四半期

決算説明会

2017年11月9日



代表取締役会長CEO 佐藤 雅之

1. 現在の日揮グループの状況認識

成長路線復帰のスタート地点

- 前期は19年ぶりの赤字決算
 - ✓ 原油高、資源投資拡大を背景に一貫して業績拡大
 - ✓ 2014年の原油価格下落からプラントマーケット低迷
 - ✓ 株価：200円台（1999年）→4,100円台（2013年）
→3,000円台（2014年）→1,800円台（現在）
- 成長路線復帰のための施策
 - ✓ オイル&ガス分野のEPCから確実な利益創出
 - ✓ EPCの領域拡大による売上高拡大
 - ✓ 2018年後半からの大型LNG受注

2. 今後のエネルギー動向に対する見方

中長期の視点から動向を把握

- ▶ 石油関連設備の需要は、引き続き堅調
 - ✓ EV化による石油消費への影響はさほど大きくないと考えている
 - ✓ 先進国では装置の転換や一部製油所の合理化が進行
 - ✓ 新興国では製油所の更なる新設

- ▶ 天然ガス関連設備の需要は、一段と伸びる見通し
 - ✓ 新興国の電力需要の伸び、および石炭・石油からの燃料転換によるガス火力発電の増加
 - ✓ 東南アジア遠隔地間のエネルギー需要増加

- ▶ 再生可能エネルギーへのシフトが徐々に進行
 - ✓ 国内太陽光発電（EPC・事業開発）の実績を基に、海外案件の受注を目指す
 - ✓ 風力、バイオマスなど幅広い分野で、ビジネスチャンスを探る

将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関するお問い合わせ先
日揮株式会社 経営統括本部 広報・IR部
Tel:045-682-8026 Fax:045-682-1112
E-mail: ir@jgc.com